

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和5年 6月29日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県唐津市海岸通7182-233  
団 体 名 特定非営利活動法人MATSRA  
代表者職・氏名 理事長 川崎 和正  
電 話 番 号 0955-72-1458

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和4年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人MATSRA
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

国の脱炭素化の取組みをわかりやすく県民へ発信し、自然エネルギーの必要性の理解促進を図る。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

今年度は事業実施していない。

(脱炭素化の取組みをホームページを活用し、一般に分りやすい表現を用いて情報発信し、県民へ自然エネルギーの必要性の理解促進を図る取組みを実施するにあたり、海エネの魅力を向上させる内容を追加する。それにより追加の事業費が必要と判断し、次年度の寄附金もあわせて事業費に充てることにしたため、事業自体を次年度に繰越して実施する。)

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

5 寄附金活用事業実績 : (別記1)

6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)

7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
脱炭素化普及啓発 事業	脱炭素化の取組みをホームページを活用し、一般に分りやすい表現を用いて情報発信し、県民へ自然エネルギーの必要性の理解促進を図る。	来年度の実施	0	0
計			0	0

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
海エネ魅力UP事業	①目的:海洋再生可能エネルギー(「海エネ」という)の機運醸成を目指す。 ②対象者:県民 ③実施内容:海エネの魅力を上させるため、HPやSNSを通じ、エネルギーを取り巻く社会情勢をタイムリーに捉え、官・民及び当団体の取組みを一般に分かりやすい表現で情報発信する。	①令和5年6月～ 令和6年3月 ②佐賀県内外	452,100	286,778
計			452,100	286,778

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>404,600</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	404,600
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	404,600
	前年度控除額 (県事務経費) 還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>117,822</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	0
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	117,822
	返礼品等の調達に係る費用	86,307
	返礼品等の送付に係る費用	31,515
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	0

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>286,778</b>
-------------------------------------	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所 (ホームページURL等)

<https://matsra.jp/about/>